



なかよし苗代っ子

令和6年 3月号

苗代小学校校長 広見 理恵

TEL 0761-22-1041

FAX 0761-22-1059

e-mail:nosiro-e@kec.hakusan.ed.jp

一年間の感謝をこめて



早いもので、もう一年の終わりとなりました。この一年、本当にありがとうございました。5月にコロナ対応が個人の判断となり、学校に子どもたちの笑顔が戻ってきたのが、何と言っても一番大きな出来事でした。その後は合宿、運動会、参観日などの行事を行うことができ、また音楽の合唱や家庭の調理実習など、これまで制限をかけられてきた教育活動も、ほぼ通常に近い状態で行うことができました。何より大きな口を開けて話し、歌い、笑う子どもたちの顔が見られるようになったことが、何より嬉しいことです。

思えば一年生が入学した4月6日以来、あっという間の一年間でした。地域の皆様、保護者の皆様のご協力のおかげで、苗代っ子たちは安心して学びに向かうことができています。

毎日、児童の登下校を見守って下さる我が町防犯隊の皆様、学校の教育活動を支えていただいている地域の皆様、この一年本当にありがとうございました。雨の日も風の日も子どもたちのために立ち続けて下さったり、雪が積もった日には子どもたちの通学路の除雪をしていただいたりと、地域の皆様には苗代っ子の安全を支えていただき、心より感謝申し上げます。

また日頃より、本校の教育活動にご理解をいただき、温かな協力をいただいている保護者の皆様にも厚く感謝申し上げます。かつて先輩の先生方から「その子の二十歳の姿を思い浮かべて、今何が大切なのかを考えなさい」とよく言われました。つつい大人は今、目の前にいる子どもの姿だけを見て、判断しようとしてしまいがちですが、二十歳になったとき、その子がどこでどんな集団の中でどう生きているか、そのために必要な力は何なのかを考えることが大切なのだ実感しています。

569人の大切な子どもたちにとって、未来を生き抜く力とは何か、これからも一人一人を見つめながら、地域の皆様、保護者の皆様と子どもたちの育ちに力を尽くしていきたいと思っています。

来年もどうぞ、苗代小学校にお力添えいただきますよう、お願い申し上げます。



この一年間、自主学習と読書に取り組んだ児童の表彰式を行いました。苗代小学校では、たくさんの児童が自学や読書に取り組んでいます。自分から学びに向かう自学、自分の知識や体験を深め広げる読書は、どちらも人生を豊かに主体的にしてくれる活動です。これからも自分から一歩、取り組んでいけると素敵ですね

自学・読書表彰式



旅立ちの日に ～令和5年度 卒業証書授与式～



3月15日(金)、令和五年度卒業証書授与式が行われました。前日、5年生が心を尽くして準備してくれた会場で、来賓の皆様、保護者の皆様、3～5年の在校生（1・2年はオンライン参加）に見守られ102名の卒業生が苗代小学校を巣立っていきました。

今年はマスクも取れ、卒業証書授与やわかれの言葉・歌など、卒業生一人ひとりの顔を見ながら式を行うことができました。卒業生は終始、凛とした態度で式に向かい、別れの歌・言葉とも感動的で堂々としており、卒業生だけでなく、在校生、先生方も涙なみだの卒業式となりました。

式辞でも述べましたが、4月から今日この日まで、最高学年であり続けてくれた102名に心から感謝します。そして、皆さんが自分の人生の幸せを自分で切り拓ける人になれることを願っています。

卒業 おめでとうございます。苗代小学校はいつまでも皆さんの母校です。



引き継ぎ式

卒業式の前日、引き継ぎ式が行われました。これは全校児童の前で、6年生から5年生に校旗を渡し、最高学年としての引き継ぎを行うものです。まず最初に、児童会の3学期の取組である「あいさつレインボー」のお披露目がありました。

その後、5・6年の児童会執行部が壇上に上がり、6年生からこれまで最高学年として取り組んできた思いを、5年生からはその思いを受け取る決意を伝え合いました。1～6年全校児童が見守る中、苗代小学校校旗が6年生から5年生に渡された姿は、大変感動的でした。6年生からの思いを引き継ぎ、これからリーダーとなる5年生、苗代小を宜しく願います！

